

Cセラミック科 Ceramic

■陶磁器やファインセラミックスなど、セラミックス全般のスキルを身に付けます。陶磁器成形の基礎技術の習得とともに、新素材として注目されているセラミックスを学習することにより、進化する工業技術に対応していきます。

■セラミック科展や陶芸交流授業などの地域連携を通して、コミュニケーション能力を養います。

伝統と歴史 そして、未来の創造を目指す

セラミック科では、ろくろや絵付けなどの陶芸技術はもちろん、ファインセラミックス、そして工業技術全般について幅広く学習し、社会に貢献できる工業技術者など、多岐にわたる人材の育成を目指しています。

陶磁器は芸術品や日用品として生活に潤いを与え、セメントやガラスは建築・通信産業に、電子セラミックスは燃料電池、航空機、自動車産業などに重要な素材を提供し続けています。伝統産業としての、また未来を拓く新素材としてのセラミックスを学びながら、意欲的にものづくりに取り組む生徒を育てます。



Kobayashi Satoshi
小林 知史さん
 (セラミック科3年・音羽中出身)
 ※小林さんは地域みらい留学を使って東京都から入学しました

■セラミック科を選んだ理由は？
 ものづくりが好きで、土という珍しい素材で制作をしてみたいと思って選びました。

■セラミック科に来て変わったところは？
 何でも楽しめる考え方ができるようになりました。

■あなたのセラミック科「イチオシ」は何ですか？
 先生方が優しいことです。授業や部活で悩んでいるときにアドバイスをいただいたり、制作する時にも時間を作って指導してくださったり、私たちと近い距離で接してくれます。



地元の子どもたちに楽しさを伝える 陶芸交流授業

ものづくり体験や児童生徒間の相互交流を目的とし、近隣小中学校のやきもの制作の授業へ本校生徒が出向き、技術的助言、制作補助を行っています。また、地元の主要産業物であるやきものを身近に感じ、児童や生徒がお互いにやきものへの興味関心を高める機会となっています。

セラミック科で
 自分の可能性が
 広がる！

卒業生
 より



池田 ここなさん
 (R7.3卒 東陵中出身)
京セラ(株) 川内工場

セラミック科は、やきものだけではなく最先端のファインセラミックスも学ぶことができます。セラミックスはこれからの時代を担う新素材として注目されており、授業を通してセラミックスの可能性を感じることができています。また、多様な資格にも挑戦できるので、進路選択の時の幅が広がる学科です。

セラミック科の先生方は、進路決定のための面接練習などの指導を熱心に、きめ細やかにしてくださるので、希望していた就職先から内定をいただくことができました。セラミック科で学べてよかったです。

資格取得

危険物取扱者 乙種1～6類
 2級ボイラー技士
 パソコン利用技術検定
 計算技術検定
 基礎製図検定
 機械製図検定
 ガス溶接技能講習
 全国統一陶芸技能検定
 セラミック能力検定
 陶磁器能力検定

主な進路先

【就職】トヨタ自動車九州/TOTO/日産自動車/本田技術研究所/日本製鉄/デンソー/ダイハツ/アイシン/京セラ/トッパンパッケージプロダクツ/ノリタケカンパニーリミテド/ビューテック/クアーズテック/黒崎播磨/オハラ/長崎キヤノン/SUMCO/名村造船所/共立エレクトクス/今右衛門窯/柿右衛門窯/香蘭社/深川製磁

【進学】佐賀大学/九州産業大学/長崎国際大学/崇城大学/西九州大学/西九州大学短期大学部/伊万里看護学校/武雄看護学校



セラミック科の教育課程(R7年度入学生)

1年次 (30)	言語文化(2)	公共(2)	数学I(3)	化学基礎(2)	体育(2)	保健(1)	英語コミュニケーション(2)	家庭基礎(2)	専門科目(13)	ホームルーム活動(1)
2年次 (30)	現代の国語(2)	地理総合(2)	数学II(3)	科学・人間生活(2)	体育(2)	保健(1)	英語コミュニケーション(2)	陶磁器デザイン(2)	専門科目(13)	ホームルーム活動(1)
3年次 (30)	国語表現(3)	歴史総合(2)	倫理(2)	数学II(2)	体育(3)	英語コミュニケーション(2)	英語コミュニケーション(2)	陶磁器デザイン(2)	専門科目(11)	ホームルーム活動(1)

■ 普通教科 ■ 選択教科 ■ 専門教科

◀ 第49回全国高等学校総合文化祭
 美術・工芸部門出品作品
 「春溪」 3年 小林知史さん